

科目名	専門演習 I A	
担当者	近藤 諭 / KONDO, Satoru	
科目情報	法ビジネス / 必修 / 前期 / 演習 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	社会学の考え方に触れ、それを身につけるため、理論に偏った文献の講読を行うことで、社会を把握する論点を身につける。
	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会の論点について一定程度の知識を身につけられる。</li> <li>・社会の諸事象に対して、自分の視点で問題意識を持つことができる。</li> </ul>
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 前期の進め方の説明</li> <li>(2) 前期講読文献の決定</li> <li>(3) 文献報告 (1)</li> <li>(4) 文献報告 (2)</li> <li>(5) 文献報告 (3)</li> <li>(6) 文献報告 (4)</li> <li>(7) 文献報告 (5)</li> <li>(8) 文献報告 (6)</li> <li>(9) 文献報告 (7)</li> <li>(10) 文献報告 (8)</li> <li>(11) 文献報告 (9)</li> <li>(12) 文献報告 (10)</li> <li>(13) 文献報告 (11)</li> <li>(14) 文献報告 (12)</li> <li>(15) まとめ</li> </ol>	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。</li> <li>・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。</li> </ul>
	事後学習	自分の報告、他者の報告を問わず、新たに知り得たことを、自分の問題意識を研ぎ澄ますために、使えるようにしておくこと。
使用教材・参考文献	【教】【参】授業中で指示する。	
成績評価方法と基準	報告内容、質問内容、レポート内容を勘案し、現代社会の論点について一定程度の知識が身につけており、自分の視点で問題意識を持つことができたこと認められた場合に合格点とする。報告、質問などの参加姿勢50%、レポート50%	
備考	主体的に参加していない態度が見受けられると判断した時点で、履修を取り消すことがある。報告者以外の参加者は、司会者役、質問する義務を負うこと。	